

(様式3)

外国人児童生徒等教育アドバイザー派遣結果報告書

都道府県名	東京都	市町村名	杉並区	大学名	
派遣日	令和 3 年 12 月 7 日 (火 曜日) 14:00~15:30 ※派遣当日の日程を詳細に記入してください。 ※派遣当日の次第、研修実施要項・日程表等、日程の詳細が分かる資料を添付してください。				
実施方法	※いずれかに○をつけてください。 派遣 / <u>遠隔</u>				
派遣場所	杉並区立済美教育センター (遠隔での研修)				
アドバイザー氏名	宮城教育大学 教授 市瀬智紀 先生				
相談者	杉並区立済美教育センター				
相談内容	<ul style="list-style-type: none">○ 研修実施の目的 外国人児童生徒等への日本語指導を実際に行っている担当者が、自分の指導を振り返って指導方法を学ぶこと○ 内容<ul style="list-style-type: none">・小中学校の児童生徒に対しての日本語指導の方法・学校現場における日本語指導の実践・外国人児童生徒等への教育を進める上で、学校で留意すべき点				
派遣者からの指導助言内容	<p>「外国人児童生徒への理解と心がけについて ～特に初期指導段階における支援を中心に～」</p> <p>1 外国人児童生徒への理解と心がけ</p> <ul style="list-style-type: none">○ 初期指導段階の外国人児童生徒に対して、どのような支援をしたらよいか<ul style="list-style-type: none">・JSL評価参照枠の六つのステージによる「個別の指導計画」の学習目標項目の活用・外国人児童生徒のためのJSL対話型アセスメントの活用・認知力の把握について・外国人児童生徒 (来日直後から6か月ぐらい) の支援のための教材について・外国人児童生徒 (初級後半から) の支援のための教材について・外国人児童生徒の認知力を養うために有効な教材について・外国人児童生徒への指導の多様な場面で役立つサイトについて・日本語教育から考える言語的な支援について <p>2 外国人児童生徒の学校生活のための環境づくり</p> <ul style="list-style-type: none">① 外国人児童生徒のためにどのように教室環境の改善と指導上の工夫をすればよいか				

(様式3)

	<ul style="list-style-type: none">・ 体験や活動を伴う教科学習について・ メタ認知について (帰国生徒の実際の事例を通して) ② 外国人児童生徒のために教室や学校内外でどのような連携を図っていけばよいのか <ul style="list-style-type: none">・ 日本語指導担当教員の役割について・ 外国人児童生徒等の受入れ体制について
相談後の方針の変化、今後の取組方針等	今後の取組方針等 <ul style="list-style-type: none">・ 日本語指導担当者へ研修等の実施・ 日本語指導担当者の育成の推進

1枚にまとめる必要はありませんので詳細に記載願います。

なお、本報告書の内容は、文部科学省ホームページで公開いたします。